

南アメリカ・オセアニア 州

名前

- 問1 アンデス山脈などの標高が高い地域では、平地とは異なる独特の生活習慣が営まれています。この地域の生活環境や気候に合わせた工夫について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 標高が低く水が得やすい湿地を中心に、米の二期作を行うことで多くの人口を支えている。 | 2. 日差しや寒暖差、強風から身を守るため、家畜の毛を用いたポンチョなどの衣服を着用している。 | 3. 広大な平原を利用し、大型の農業機械を用いた大規模な小麦の生産と企業的な牧畜が広く行われている。 | 4. 一年中高温多湿で降水量も多いため、風通しを良くし湿気を避けるために高床式の住居を建てている。 |
|--|---|--|---|
- 問2 南アメリカ州のアマゾン川流域などで見られる熱帯林の減少と、森林面積の縮小が地球環境に与える影響やその背景について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 世界の穀物輸出の過半数を占めるために森林を水田に作り替えた結果、メタンガスの放出量が増加し地球温暖化の原因となっている。 | 2. 急激な砂漠化を食い止めるために、熱帯林を伐採して乾燥に強い外来種の樹木を植える大規模な環境改変が行われている。 | 3. 肉牛の放牧地の確保や大豆などの農地開発、道路建設などのために大規模な伐採が行われ、二酸化炭素の吸収源が失われている。 | 4. 先進国からの植林支援が過剰に行われた結果、もともと自生していた樹種が駆逐され、生態系のバランスが崩れている。 |
|---|--|---|---|
- 問3 南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いに発展したインカ帝国と、その地域で行われてきた生活様式について述べた文として、自然環境との関わりを踏まえた記述として正しいものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 季節風の影響を受ける温暖な平野部において、大規模な灌漑設備を整えることで稲作を中心とした中央集権国家を樹立した。 | 2. 高地特有の冷涼な気候に対応するため、じゃがいもなどの作物を栽培し、マチュピチュのような高度な石造りの都市を建設した。 | 3. メキシコ高原の乾燥した気候を活かして、とうもろこしの栽培を基礎とした都市国家を形成し、独自の暦や文字を発達させた。 | 4. 熱帯雨林の広がる低地において、焼畑農業によってキャッサバなどを栽培し、移動を繰り返しながら生活する文化を築いた。 |
|---|---|--|---|
- 問4 オーストラリアやニュージーランドなどの国旗の一部には、あるヨーロッパの国の国旗の意匠が含まれています。これらの国々がかつて植民地支配を受けていた背景を持つ、そのヨーロッパの国として正しいものはどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. ポルトガル | 2. イギリス | 3. フランス | 4. スペイン |
|----------|---------|---------|---------|
- 問5 2009年から2013年にかけてのブラジルの土地利用に関する統計では、森林面積が約2,600万ha減少した一方で、農地面積が約1,400万ha増加しています。このような変化が起きている主な背景として適切なものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 工業化による都市の拡大を抑えるため、農地の宅地転用が厳しく制限されたこと | 2. 砂漠化の進行を防ぐために、農地を放棄して大規模な緑化を進めたこと | 3. バイオ燃料の原料となるサトウキビの栽培を中止し、植林を優先したこと | 4. 輸出用の大豆栽培や肉牛の放牧を行うための農地開発が進んだこと |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
- 問6 オーストラリアの輸出統計（2015年）では、鉄鉱石が輸出全体の約20%を占める最大の品目となっています。この鉄鉱石の最大の輸出相手国が中国である理由として、最も適切な背景はどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. オーストラリアが「白豪主義」を維持するために、欧米諸国よりもあえて中国との貿易を優先する政策をとっているため | 2. 中国で急速な経済成長が進み、インフラ整備や工業製品の生産に必要な鉄鋼の原料として需要が高まったため | 3. 中国がオーストラリアと同じイギリスの旧植民地であり、歴史的に言語や文化のつながりが非常に深いため | 4. オーストラリアが北米自由貿易協定（NAFTA）に加盟したことで、アジア諸国との相互互惠的な資源供給が義務付けられたため |
|---|--|---|--|
- 問7 オーストラリアの貿易統計において、1960年時点で輸出額の約3割を占めて最大だった国と、2013年時点で約27%を占めて最大となっている国を正しく組み合わせたものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 1960年：イギリス、2013年：インド | 2. 1960年：イギリス、2013年：中国 | 3. 1960年：アメリカ合衆国、2013年：日本 | 4. 1960年：日本、2013年：アメリカ合衆国 |
|-------------------------|------------------------|---------------------------|---------------------------|
- 問8 南アメリカの多くの国々において、共通してスペイン語が公用語として話されている歴史的な背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 1. もともと住んでいた先住民の言語が、スペインの言語と偶然似ていたため。 | 2. かつてスペインから多くの人々が移住し、先住民を支配して植民地としたため。 | 3. 北アメリカの英語圏との貿易を拡大するために、共通の言語を導入したため。 | 4. 広大な熱帯雨林の環境に適応するため、周辺諸国が協力して新たな言語を作ったため。 |
|---------------------------------------|---|--|--|
- 問9 南アメリカ大陸の国々の多くは、かつて植民地支配を受けていた歴史からスペイン語やポルトガル語を公用語としていますが、一部の地域では異なる言語が話されています。ブラジルの北隣に位置するフランス領ギアナにおいて、歴史的背景から公用語として用いられている言語を選びなさい。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 1. ドイツ語 | 2. ギリシャ語 | 3. フランス語 | 4. ロシア語 |
|---------|----------|----------|---------|
- 問10 ニュージーランドの産業構造と輸出の特色について、その背景や現状を説明したものとして正しいものを選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 人口増加に伴う国内消費の拡大に対応するため、輸出中心の牧畜を廃止し、自給用の穀物生産に特化している | 2. 内陸部の乾燥した気候を利用して大規模な灌漑農業を行い、綿花や羊毛のみを輸出するモノカルチャー経済となっている | 3. 広大な土地と気候を活かした牧畜を基盤としており、現在も乳製品や肉類といった農業生産品が輸出の過半数を占めている | 4. 近隣諸国との貿易摩擦を避けるため、牧畜から自動車や電子機器を中心とした工業へと完全に移行した |
|--|---|--|---|
- 問11 オーストラリアにおける鉱産資源の採掘と輸出の特徴を説明した文として、地理的・経済的な背景を踏まえたものとして最も適切な記述はどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 資源の輸出先をアジアからヨーロッパへ転換するため、大陸を横断する鉄道を整備し、東部で採掘された鉄鉱石を西側の港まで運んでいる。 | 2. 北西部ではアルミニウムの原料となるボーキサイトを、東部ではダイヤモンドを主に採掘し、それらを原料として国内で重化学工業が発展している。 | 3. 北西部の鉄鉱石や東部の石炭は、いずれも積み出し港に近い場所で採掘されるため、陸上輸送のコストを抑えて大量に輸出することに適している。 | 4. 鉄鉱石は北西部の砂漠地帯の地下深くから、石炭は東部沿岸の海底から採掘されるため、高度な技術と莫大な採掘費用が必要となっている。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 日差しや寒暖差、強風から身を守るため、家畜の毛を用いたポンチョなどの衣服を着用している。	高地では空気が薄いため日差しが強く、また夜間の気温低下が激しいという特徴があります。これに対応するため、アンデス山脈の人々はリヤマやアルパカの毛を編んだ厚手のポンチョなどを着用し、体温調節を行っています。高床式住居は東南アジアなどの熱帯雨林地域に見られる特徴であり、大規模な小麦生産はアルゼンチンのパンパなどの平原部で見られる光景です。
問2	答え 3 肉牛の放牧地の確保や大豆などの農地開発、道路建設などのために大規模な伐採が行われ、二酸化炭素の吸収源が失われている。	ブラジルなどを含む南アメリカ州では、外貨を獲得するために輸出用の肉牛の放牧地や大豆畑を拡大する開発が続けられてきました。これにより広大な面積の熱帯林が焼失・伐採され、野生生物の生息地が奪われるだけでなく、光合成による二酸化炭素の吸収量が減ることで、地球温暖化を加速させる要因にもなっています。
問3	答え 2 高地特有の冷涼な気候に対応するため、じゃがいもなどの作物を栽培し、マチュピチュのような高度な石造りの都市を建設した。	アンデス山脈のような標高の高い地域では、気温が低く酸素も薄いため、平地とは異なる生活の工夫が必要でした。インカ帝国の人々は、斜面に段々畑を作って冷涼な気候に強いじゃがいもを栽培し、車輪や鉄器を使わずに巨大な石を精密に組み上げる高度な建築技術を持っていました。これに対して、メキシコ高原で発展したのはアステカ文明であり、地域背景が異なります。
問4	答え 2 イギリス	オセアニアの多くの地域は、18世紀後半以降にヨーロッパ諸国によって探検・植民地化されました。特にオーストラリアやニュージーランドはイギリスによる支配が強く、その名残として現在も自国の国旗の左上にイギリスの国旗（ユニオンジャック）を取り入れています。これはフランスやスペインによる植民地支配を受けた地域とは異なる特徴です。
問5	答え 4 輸出用の大豆栽培や肉牛の放牧を行うための農地開発が進んだこと	ブラジルでは、世界的な需要がある大豆の栽培や牛肉の生産を目的として、アマゾン川流域などの熱帯林を切り開いて農地や放牧地に転用する開発が続いてきました。このため、統計上でも森林面積の減少と農地面積の増加という対照的な動きが見られます。こうした開発は地球温暖化などの環境問題の観点からも国際的に注目されています。
問6	答え 2 中国で急速な経済成長が進み、インフラ整備や工業製品の生産に必要な鉄鋼の原料として需要が高まったため	オーストラリアは鉄鉱石や石炭といった地下資源が豊富です。21世紀に入り中国で工業化や都市開発が急速に進展したことで、ビル・道路などの建設や自動車生産に不可欠な「鉄」の原料となる鉄鉱石の需要が爆発的に高まりました。その結果、地理的にも比較的近いオーストラリアからの輸出が急増し、中国が日本を抜いて最大の貿易相手国となりました。また、オーストラリアは現在、アジアとの結びつきを重視する「アジアの一員」としての政策（アジア・パシフィック重視）に転換しています。
問7	答え 2 1960年：イギリス、2013年：中国	オーストラリアはかつてイギリスの植民地であった歴史的背景から、1960年代までは宗主国であるイギリスとの貿易が中心でした。しかし、その後イギリスがヨーロッパの経済統合（ECへの加盟）を優先したことや、アジア諸国の経済発展に伴い、貿易相手はアジアへと移行しました。現在では、鉄鉱石や石炭などの資源を大量に輸出している中国が最大の貿易相手国となっています。
問8	答え 2 かつてスペインから多くの人々が移住し、先住民を支配して植民地としたため。	16世紀以降の大航海時代、スペインは南アメリカ大陸の広範囲を征服し、植民地として支配しました。この過程でスペインから多くの人々が移住し、支配階層として政治や教育、宗教などの仕組みを築いたため、言語もスペイン語が広く普及することとなりました。なお、ブラジルはポルトガルの植民地であったため、ポルトガル語が話されています。
問9	答え 3 フランス語	南アメリカ大陸では、かつてこの地域を支配していた国の影響を受け、ブラジルではポルトガル語、その他の多くの国ではスペイン語が話されています。しかし、北東部に位置するフランス領ギアナは、現在もフランスの海外県として本国の一部であるため、公用語としてフランス語が使用されています。
問10	答え 3 広大な土地と気候を活かした牧畜を基盤としており、現在も乳製品や肉類といった農業生産品が輸出の過半数を占めている	ニュージーランドは、地形や気候などの自然条件を巧みに利用し、羊や牛などの大規模な牧畜を展開しています。他の先進工業国とは異なり、製造業への完全な移行ではなく、付加価値の高い乳製品や食肉などの農業生産品を輸出の柱とする道を選んでいます。統計においても、農業関連の輸出額が全体の5割を超える高い水準を保っている点が、この国の大きな経済的特徴です。穀物生産が中心であるという説明や、工業へ完全に移行したという説明は誤りです。
問11	答え 3 北西部の鉄鉱石や東部の石炭は、いずれも積み出し港に近い場所で採掘されるため、陸上輸送のコストを抑えて大量に輸出することに適している。	オーストラリアの主要な鉱産資源である鉄鉱石（北西部）と石炭（東部）は、ともに沿岸部に比較的近い場所で採掘されます。この地理的条件により、重量のある鉱物を港まで運ぶ費用が安く済み、大型船を利用して日本などの海外市場へ安価に供給できる強みを持っています。